



2023年2月13日

各 位

会社名 ヤマト・インダストリー株式会社
代表者名 代表取締役 重岡 幹生
(スタンダード・コード 7886)
問合せ先 TEL 03-3834-3111
責任者名 執行役員管理本部長 岩本 滋行

業績予想の修正及び営業外費用(為替差損)の増加に関するお知らせ

2022年5月13日に公表いたしました2023年3月期通期連結業績予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日~2023年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	15,100	75	30	5	円 銭 4.98
今回修正値(B)	15,600	200	70	20	18.90
増減額(B-A)	500	125	40	15	—
増減率	3.3	166.7	133.3	300.0	—
(ご参考)前回実績 (2022年3月期)	14,237	△267	△274	△306	△304.95

2. 修正の理由

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、合成樹脂成形関連事業・物流機器関連事業とも、新型コロナウイルスの影響により低迷しておりましたが、顧客の業績回復や受注拡大に努め積極的な営業活動を展開した結果、売上高が増加しました。利益面では原価低減の推進等が功を奏して、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は当初予想より上回る見込みであり上方修正することにいたしました。

(注) 上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があり、予想数値を修正する必要がある場合は、速やかにお知らせいたします。

3. 営業外費用(為替差損)の内容

第2四半期連結累計期間(2022年4月1日～2022年9月30日)において、為替差損46,669千円を計上しました。(2022年11月11日付適時開示「2023年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異及び営業外費用の発生に関するお知らせ」をご参照ください。)第3四半期連結会計期間では、さらに急激な外国為替変動により、海外子会社間の連結相殺消去を実施する際に発生した為替差額と、外貨建て債権債務の簿価と、期末為替レートの評価額との差額により、為替差損1億5,483千円を計上することとなりました。

なお、上記の金額は2023年3月期第3四半期末時点での為替相場による為替差損であり、今後の為替相場の状況によりこの額は変動いたします。

以 上